



ゆくて遥かに

平成 30 年 8 月 6 日 (月)

第 19 号

長野県松本深志高等学校長

卓球部OB会より卓球マシンとボールの寄贈受ける (7月30日)

卓球部の練習会場である講堂において、30日の午後、贈呈式が行われました。OB会の飯沼会長(深志16回)を始め三名の先輩方が来校され、卓球マシン1台とボール10ダースを卓球部員に寄贈、「インターハイ出場目指して頑張してほしい」と直接激励をしていただきました。マシンは球の速さや回転、方向などが調節できる**多機能の最新型**です。卓球部OB会からは毎年、夏休みの練習に合わせて飲み物などの援助もいただいているそうです。また卓球部に限らず、多くの部でOB会が組織されていて、卒業生の皆さんから様々な形で現役の生徒たちに支援をしていただき、本当にありがたく思っています。いろいろな人の支えがあることに感謝して、自分を磨き、技術だけでなく、人としても成長できる、そんな部活動になることを期待しています。



3年生は補習、1年生はキャリア研修 (7月30日～8月3日)

相変わらず日中の気温が **35℃** を超える酷暑が続いていますが、そんな中、3年生は前週に引き続き5時限フルの補習が生まれ、1年生は**キャリア研修**が行われました。(1・2年生の補習は終了。) キャリア研修の行き先は、キッセイ薬品中央研究所、セイコー・エプソン本社、八十二銀行松本営業部、井上アイシティ、久保田法律事務所、松本市美術館、中部電力松本営業所、信州大学医学部附属病院、信濃毎日新聞松本本社の9箇所で、参加生徒は合計172名です。この他に、大学のオープンキャンパス等に参加する生徒が158名

日	学年行事・補習	特別行事	松本深志高等学校	日
21日	1年 学年行事(補習)	特別行事	松本深志高等学校	21日
22日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	22日
23日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	23日
24日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	24日
25日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	25日
26日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	26日
27日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	27日
28日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	28日
29日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	29日
30日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	30日
31日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	31日
1日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	1日
2日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	2日
3日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	3日
4日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	4日
5日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	5日
6日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	6日
7日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	7日
8日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	8日
9日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	9日
10日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	10日
11日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	11日
12日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	12日
13日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	13日
14日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	14日
15日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	15日
16日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	16日
17日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	17日
18日	2年 補習	特別行事	松本深志高等学校	18日
19日	3年 補習	特別行事	松本深志高等学校	19日
20日	1年 補習	特別行事	松本深志高等学校	20日

夏休み中の学年行事、補習、合宿、大会などの予定一覧です

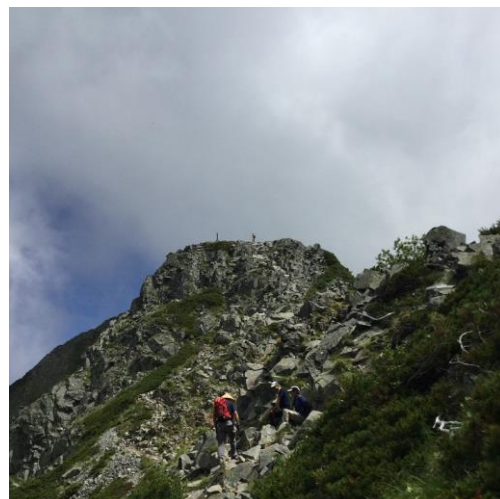
います。(両方に参加する生徒もいるため合計は323名を超えています。)多くの研修場所で深志卒業の方に説明を担当していただいたようで、先輩の活躍ぶりとともに、県内にある様々な職場の実際を知るきっかけになったことと思います。キャリアとは何か、という問に対して、国は次のような定義を示しています。「人は、『働くこと』を通して、人や社会に関わることになり、その関わり方の違いが『自分らしい生き方』となっていくものである。このように、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、『キャリア』の意味するところである。」(平成23年1月31日中央教育審議会答申)そして進路実現とは「自分の幸せ」とともに、「**他者の幸せ=社会への貢献**」を果たすためのものです。

西穂遭難事故追悼式（8月1日）

昭和42年8月1日は本校にとって、決して忘れてはいけない、悲しく痛ましい事故が起きてしまった日です。西穂高岳独標での落雷遭難事故。当時本校では、毎年夏休みに2年生の希望者を対象に西穂高岳登山を行っていました。行程は2泊3日で1日目は上高地へ入ってベースキャンプに1泊、2日目は西穂の



山頂まで往復してベースキャンプに戻って2泊目、3日目に松本へ帰るという日程です。事故当日は朝早くベースキャンプを出発して、お昼ごろには西穂高岳の山頂に着きましたが、ここでぽつりぽつりと雨が降り出し雷の音も聞こえてきたため、急いで下りにかかりました。そして生徒41人、先生5人の46人の一行がちょうど独標を超えようとした時に独標に落雷があり、11人の尊い命が失われてしまいました。今から51年前のことです。本校前庭にはその慰霊碑があり、今年もご遺族や同学年（深志21回）の皆さん、在校生など約80人が参列して追悼式を行いました。私は今年、併せて行われている西穂慰霊登山の方に参加し、21回生13名、29回生4名の皆さんと西穂山荘でいろいろなお話や思いをお聞きすることができました。当日はさらに21回生4人と34回生1人、60回生1人が加わり、独標において慰霊の式典を行いました。西穂での再会が亡き友の何よりの供養、来年もまた元気にみんなで集まろう、と言ってそれぞれ下山された皆さん。深志に暮らした人間として、この悲しい記憶を脳裏に納めて、次の世代の人たちに引き継いでいかなければ、と思いを新たに山行になりました。



ポッコリと台形の形になっている所が独標

ポッコリと台形の形になっている所が独標



その他の話題をいくつか

★ 先々週から先週にかけて二つの大きな天文現象がありました。一つは7月28日の深夜から明け方にかけての**皆既月食**、もう一つは、7月31日の**火星大接近**。地学会が両日とも観測会を計画し、校舎屋上や天体ドームで望遠鏡をのぞいての観測に臨みました。しかし、残念ながらいずれの日も天候に恵まれず観測は不調に。次は8月12日のペルセウス座流星群の観測会。今度こそ晴れるといいですね。

今週の予定

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
6	月	夏期休業(8/16)	
7	火		全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」総合開会式
8	水		信州総文祭放送部門(理事会等)
9	木		信州総文祭放送部門
10	金		信州総文祭放送部門
11	土		
12	日		
13	月		